



## 令和2年度 第2学期 始業式

今年の夏は16日間というちょっと短い休みでしたが、みなさんはどんな休みを過ごして、今日を迎えましたか？

今朝の登校してくるみんなの様子から、終業式で全員が元気な笑顔で今日を迎えようというみなさんへのメッセージは伝わっていると感じられて嬉しかったです。具体的なお願いである「コロナ感染症への対応を万全にすること」「命を大切にすること」「SNSを正しく使うこと」については、この後学級担任の先生に報告してください。

今日から82日間の2学期が始まります。とはいえ、まだまだ暑い日は続きます。コロナにも注意が必要ですが、同時に熱中症対策も万全にして、今日からの学校生活を頑張っていきましょう。

さて、今日登校して何か気づいたことはありませんか？実は新学期のスタートに合わせて、榛原中生の活躍を願って、地域の様々な方達がボランティアで、校内の草刈りを行ってくれました。川崎区役員で陸上部の外部コーチも努めていただいている片瀬さんが中心になって、ボランティアを募っていただき、実に40名弱の方達の御協力で、きれいな環境に整えてくれました。1学期には、仁田地区の友仁会という組織の方や榛原中にお勤めいただいたことがある、退職した先生方などにも御協力いただき、草刈りや校舎内の消毒にも御協力いただいていることについても併せてお知らせします。

このように、地域の方が榛原中のためにと力を貸してくれるというのは、地域の中で榛中生が「輝いている」からです。みんなの頑張りを決して校内だけに留めず、地域の中でも活躍できるようにがんばりましょう。

今日から始まる2学期は「感動」と「学び」のロードになります。みんなが楽しみにしていて、大きな成長が期待される学校行事は今後、実施も含めて、どうなるかわからない状況です。できる限り実施できる方向を模索していきますが、コロナウイルスの感染状況が今後どうなっていくかに大きく左右されることがあることだけは、理解してください。計画されている各行事がコロナに負けず、実施できるようになるためにも、今一度、日常で徹底しなくてはならない榛中の新しい生活様式をお互いに意識して生活していきましょう。

例年のとおりとはいかなくても、日々の当たり前のレベル高めることが、結果的には「感動」や「学び」の充実に繋がるはずです。

みなさんが、主体的に日々の当たり前を高めることを通して、実り多い2学期になることを期待して始業式の話とします。

## 川崎区の有志による校内環境ボランティア

令和2年8月23日（日）午後3時から川崎区の方々のボランティアによる校内の環境整備が行われました。

2学期のスタートを翌日に控えた中でしたが、総勢 名の方々の御協力によりあっという間にきれいな学校になりました。これで榛中生も気持ちの良い中、精一杯学校生活を頑張ることができます。

暑い中、御尽力いただいた方々に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



1時間の作業で見違えるほどきれいになりました。